Milk Island

ミルクアイランド

800ml

取扱説明書

ご使用する前に、この取扱説明書をお読みください。

PHILIPS

Saeco

目次

はじめに.....1
安全上のご注意.....1
各部の名前.....3
付属品.....3
マシンに取り付ける.....4
ミルクフォームを作る.....5
お手入れ.....6
・使用後の洗浄.....6
・一日の終わりの洗浄.....7
ミルクアイランドのベースの取り外し.....9
こんなときは.....10
仕様.....10

はじめに

この度はMilK Islandをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品は、Taleaシリーズから供給されるスチームを使って手早く簡単にふわふわのミルクフォームを作ることができます。
最初に入れる牛乳は、冷蔵庫で十分に冷えた４～５℃の牛乳を使用してください。

特に「安全上のご注意」はご使用の前に必ずお読みください。

安全上のご注意

ご使用の前に必ずお読みください。
ここに示す注意事項は、本製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や周囲の方々への危害や損害を未然に防ぐためのものです。

● 本製品のご使用前に、取扱説明書や同梱の印刷物を必ずお読みください。
● 取扱説明書は、すぐに取り出せるところに保管し、必要なときにお読みください。
● ご不明な点は、フジ産業株式会社三郷センター（TEL：048-949-2888）までご連絡ください

以下に記載した原因による損傷については、保証は適用されません。

● 本来の使用目的と異なる誤った使い方をした場合
● 指定のサービスセンター以外で修理が行われた場合
● カラフェのいずれかの部品が改造された場合
● メーカー指定オリジナルスペアパーツや付属部品以外が使用された場合
● ミルク以外の飲料を使用した場合

使用者の安全のために重要なすべての注意書きには、三角印の警告マークがついています。
大きな傷害事故を避けるため、これらの注意書きは必ず読んで、守ってください。

⚠	使用する牛乳は、メーカー原型の梱包の指示に従って使用と保存をしてください。 消費期限切れ、常温保管など消費に不適切な牛乳を使用した場合の責任は一切負いかねます。

⚠ 警　告

使用中のカラフェのガラス部分に手を触れないでください。

高温になるのでヤケドの原因になります。

コネクタは水にひたさないでください。

感電や故障の原因になります。

製造元が推奨する付属機器以外は決して使用しないでください。

感電や火災、破損の原因となります。

子供など取扱いに慣れていない人だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使用しないでください。

ヤケド、ケガの原因になります。

本製品を本来の使用目的以外には使用しないでください。

火災、故障の原因となります。

⚠ 注　意

使用した後は洗浄してください。

ミルクの成分が内部で固まって詰まり、故障の原因となります。

洗浄するとき、研磨剤の入ったクレンザーを使用しないでください。

屋外では使用しないでください。

高温ガス、電気コンロの上や近く、熱したオーブンなどの近くへ置かないでください。

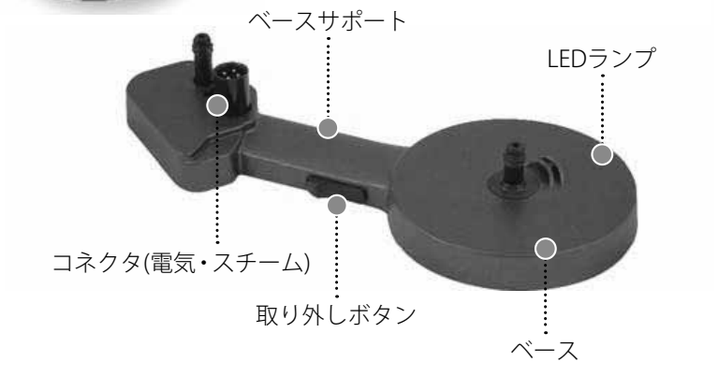
本製品には衝撃を与えないようにしてください。

故障の原因となります。

各部の名前

フォームミルク
(泡立ちレバー左)

スチームミルク
(泡立ちレバー右)



マシンに取り付ける

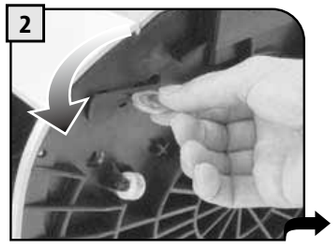
注意 ミルクアイランドを取り外す前に、マシンの電源を切ってください。
故障の原因となります。

準備 マシンの電源を切り、水タンク、豆容器フタ、ドリップトレイを取り外し、カス容器、豆容器、ドレイントレイを空にします。マシンを静かに後ろへ倒します。

1

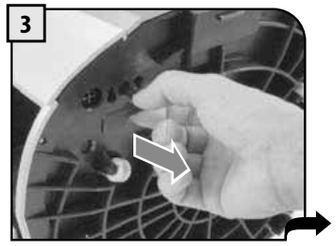
ミルクアイランドを箱から取り出してください。

2



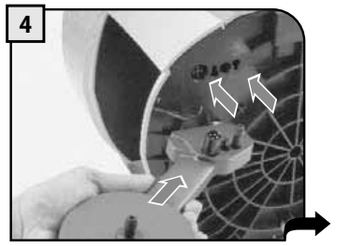
マシンの底面にあるコネクタ保護カバーを外します。コインなどでカバーを回して取り外してください。

3



保護カバーを回した後、引き抜いてください。外した保護カバーは紛失しないよう保管してください。

4

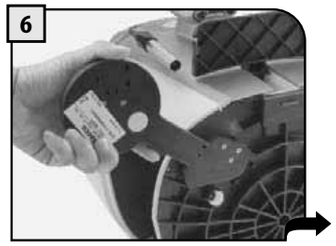


コネクタをマシンに取り付けます。取り外しボタンを矢印の方向にグッと押したままにします。

5

取り外しボタンを押し続けながらコネクタの２つの突起部分をグッと奥まで押し込んでください。

6



コネクタがしっかり差し込まれた時点でボタンをはなします。

7

マシンを起こし、準備に取り外した水タンクなどの部品を全てセットします。

8

マシンの電源を入れます。

ミルクアイランドのLEDランプが赤に点灯し自動的に使用できます。

点灯しない場合は、最初からやり直してください。

9

カラフェをベースに挿入し、押し回してセットしてください。

ミルクアイランドのLEDランプが赤から緑になります。

ミルクフォームを作る

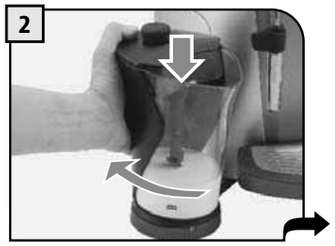
⚠ 注意

- フォーミング中、メニュー作成中のカラフェは高温になるので、絶対に素手で触らないでください。
  必ずカラフェホルダーを持って使用してください。ヤケドの原因になります。
- 使用後はカラフェに水を入れ30秒ほどスチームを出し、循環させ内部洗浄をしてください。
- 最良のカプチーノを作る為に、冷蔵庫で十分に冷えた4 ～ 5℃の牛乳を使用してください。
- 入れた牛乳の液面がカラフェに表示されている「MIN」と「MAX」の間になるようにミルクを入れてください。
  液面が「MAX」を超えた場合、フォーミング中に噴き出る恐れがあります。
  液面が「MIN」を下回った場合、フォーミング完了前にミルクが沸騰し、風味と泡立ちが悪くなります。
- 牛乳以外は、カラフェに入れないでください、故障の原因となります。

1

泡立てに必要な牛乳をカラフェの「MIN」と「MAX」の間になるようにいれてください。

2



カラフェをベースに挿入し、押し回してセットしてください。

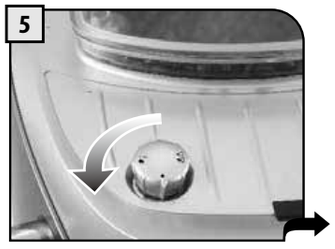
3

クリーニングボタンの穴をふさぐように軽く勢いよく数回押してください。

4

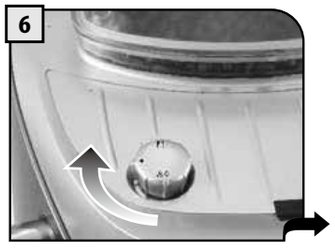
泡立ち調整レバーをお好みの泡立ちに合わせてください。標準は中央となります。
各マシンの取扱説明書に従ってスチームへ切り替えてください。

5



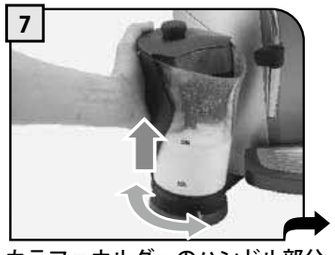
スチーム・給湯ノブを◩の位置まで回します。
しばらくするとミルクの泡立てが始まります。

6



フォーミングの音が変わった時、又はミルクがお好みの状態まで泡立ったら、スチーム・給湯ノブを●の位置まで戻します。
連続して2分間スチームを噴出すると、自動的に停止します。

7



カラフェホルダーのハンドル部分を持って、カラフェをベースから外します。

8

カラフェをゆっくり回しながらカップにフォームドミルクを注ぎます。

9

カップをマシン抽出口の下に置き、コーヒーを押してください。

お手入れ

使用後の洗浄

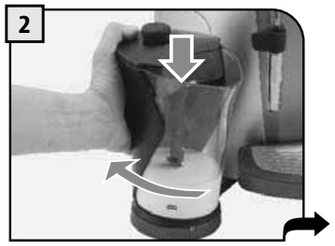
⚠ 注意

- ミルクアイランドを使用した後は、牛乳の代わりに新鮮な水をいれ簡易洗浄をしてください。
  使用後、そのまま放置されると、牛乳の脂肪分が内部で固まり、泡立ちが悪くなり故障の原因となります。
- ベースのコネクタは水に浸さないでください。故障の原因となります。
- カラフェが冷えてから洗浄を行ってください。破損やヤケドの原因になります。

1

新鮮な水を「MIN」と「MAX」の中間になるようにいれてください。

2



カラフェをベースに挿入し、押し回してセットしてください。

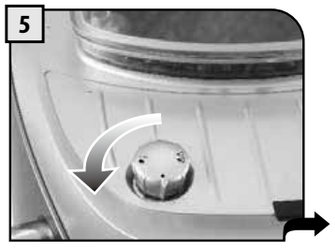
3

クリーニングボタンの穴をふさぐように軽く勢いよく数回押してください。

4

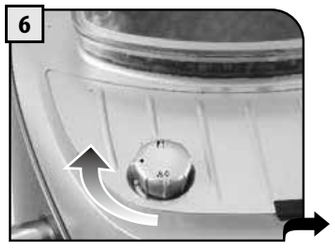
泡立ち調整レバーを一番左へ回してください。
各マシンの取扱説明書に従ってスチームへ切り替えてください。

5



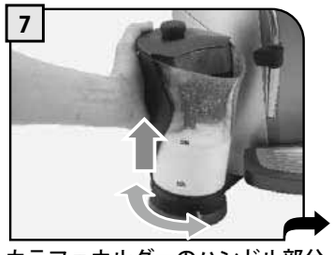
スチーム・給湯ノブを◩の位置まで回します。
水が循環され洗浄が始まります。

6



水が循環する音が変わったら、スチーム・給湯ノブを●の位置に戻します。
連続して2分間スチームを噴出すると、自動的に停止します。

7



カラフェホルダーのハンドル部分を持って、カラフェをベースから外します。

8

カラフェホルダーからカラフェを外し、水洗いをしてください。

!

汚れがひどい場合、１の手順で別売の洗浄液SC-1000をキャップ半分ほど（約5cc）入れて洗浄をしてください。
洗浄後、水に入れ換え同じ手順で洗浄してください。

一日の終わりの洗浄

⚠ 注意

- 研磨剤の入ったクレンザーなどの洗剤を使用しないでください。
- ベースのコネクタは水に浸さないでください。故障の原因となります。
- カラフェが冷えてから洗浄を行ってください。破損やヤケドの原因になります。
- 一日の終わりは、つけ置き洗いをしてください。
- 小さな部品で構成されています。無くさないように注意してください。

1

カラフェの注ぎ口に手を入れて、カラフェホルダーからカラフェを外します。

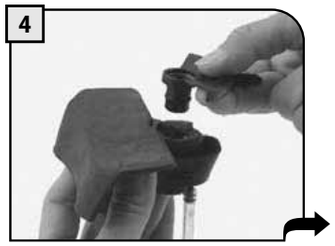
2

カプチナトーレを取り外します。

3

カプチナトーレの泡立ち調整レバーから丸い形をしたバルブを取り外します。

4



泡立ちレバーを取り外します。

5

カプチナトーレの上部カバーを外してください。

6

チューブを取り外します。
チューブに接続してあるコネクタは小さな部品です。紛失しないように注意してください。

7

カラフェを、中性洗剤とぬるま湯で洗ってください。

8

カプチナトーレと上部カバーをぬるま湯で洗ってください。

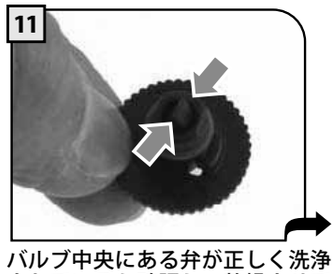
9

チューブをぬるま湯でよく洗ってください。

10

バルブをぬるま湯でよく洗ってください。バルブ中央の裏にある弁を無くさないように注意してください。

11

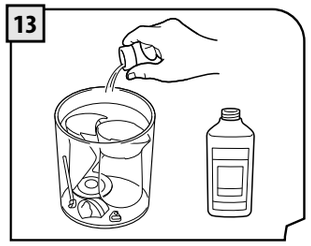


バルブ中央にある弁が正しく洗浄されているか確認し、乾燥させてください。

12

泡立ち調整レバーをよく洗ってください。

13



この様な洗浄用つけ置き容器に水を入れ、別売のSC-1000洗浄液をキャップ半分ほど入れます。カラフェと全ての部品をひたします。

⚠ 注意

SC-1000（洗浄液）が目に入ったときは、こすらずにすぐに流水で15分以上洗い流してください。
飲み込んだときは吐かせず、すぐに口をすすぎ、コップ１～２杯の牛乳か水を飲ませ、SC-1000（洗浄液）を持参し、医師に相談してください。

14

翌日、カラフェとすべての部品をぬるま湯で洗います。

15

洗浄したすべての部品を分解した逆の手順でセットします。カラフェ中央のスチームノズルへしっかりと挿入しセットしてください。

16

カラフェホルダーにカラフェをセットします。図のように上部を先に入れ、下部を押し込むようにセットします。

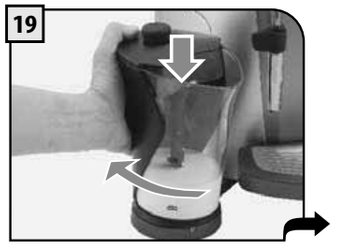
17

上部、下部ともに外れないようしっかりと両手で挟み込みセットしてください。カチッとはまります。

18

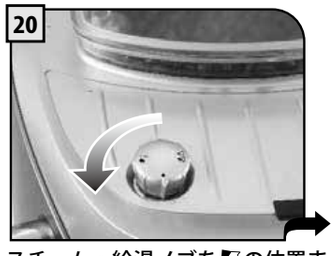
新鮮な水を「MAX」までいれます。

19



カラフェをベースに挿入し、押し回してセットしてください。

20



スチーム・給湯ノブを◪の位置まで回します。
30秒ほど水を循環させススギます。

21

スチーム・給湯ノブを●の位置に戻します。カラフェを軽く水洗いします。

ミルクアイランドのベースの取り外し

長期間ミルクアイランドを使用しない場合は取り外してください。

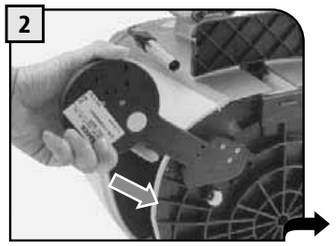
⚠ 注意 **ミルクアイランドを取り外す前に、マシンの電源を切りコンセントから電源プラグを抜いてください。故障の原因となります。**

準備 **マシンの電源を切り、コンセントから電源コードのプラグを抜いてください。**
水タンク、豆容器フタ、ドリップトレイを取り外し、カス容器、豆容器、ドレイントレイを空にします。

1

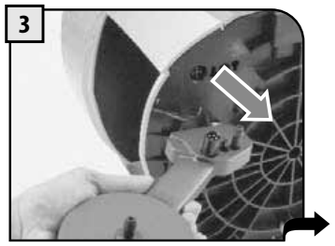
カラフェをベースから取り外してください。

2



マシンを静かに後ろへ倒し、取り外しボタンを押します。

3

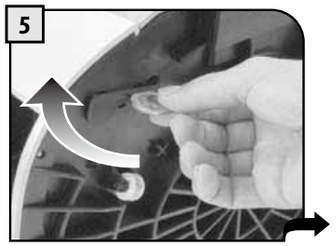


取り外しボタンを押し続けながら、ベースをマシンから外します。

4

コネクタの保護カバーをマシンへ取り付けます。

5



コインなどで保護カバーを回しロックしてください。

6

マシンを静かに立て、取り外した水タンクなどの部品をすべてセットします。

取り外したベースは、きれいにクリーニングをしてから保管してください。

こんなときは

次のような問題が発生した場合は、「対処」を読んで適切に処置してください。

問題	原因	対処
ミルクが上手く泡立たない。	ミルクの乳脂肪が少ない。	脂肪分3.5%以上のミルクを使用してください。
	カラフェのカプチナトーレ内部が汚れている。	カラフェのカプチナトーレをよく洗ってください。
	ミルクがぬるい。	冷蔵庫でよくひやしてください。
	カラフェの部品が正しくセットされていない。	もう一度組みなおしてください。
	泡立ち調整レバーの位置が間違っている。	泡立ちレバーを中央から、左（FROTH）へ調整してください。
	マシンのスチームを供給する準備ができていない。	マシンの取扱いを確認してください。
ミルクアイランドのコネクタのLEDランプが赤い。	カラフェがベースへ正しくセットされていない。	カラフェを強くベースへ押しこみ、LEDランプが緑に変わったことを確認してください。

対処しても解決しない場合は、フジ産業株式会社三郷センター（TEL：048-949-2888）へご連絡ください

仕様

電源	サエコエスプレッソマシン　タレアシリーズからの直接供給
素材	ABS（熱可塑性プラスチック）
カラフェ	素材熱可塑性プラスチック
サイズ（幅 x 高さ x 奥行き）	224 x 170 x 170mm
重量	410g
カラフェ	着脱可能
カラフェ容量	Min 100cc ～ Max 350cc
安全装置	カラフェが装着されていない場合、エスプレッソマシンからのスチームの供給はロックされます。カラフェがきちんと装着された時のみ稼動します。
使用可能機種	タレアシリーズ

フジ産業株式会社

2012年5月からマシンの不具合の問い合わせ、修理依頼などは下記にご連絡ください。

フジ産業株式会社コーヒー事業部
〒104-0041　東京都中央区新富１－６－１
TEL 03-3523-1811

フジ産業株式会社 三郷センター
〒341-0044　埼玉県三郷市戸ヶ崎１－１０５
TEL 048-949-2888

改良のため、製品の仕様・機能を予告なく一部を変更することがありますので
ご了承下さい。

2011.12